

平成29年3月9日

お客様各位

工業組合もやし生産者協会
理事長 林 正 二



「もやし生産者の窮状について」

拝啓 早春の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当組合は、日本で最大数のもやし生産者を擁する認可団体です。
このたび、標記の件につきまして、別紙「もやし生産者の窮状にご理解を！」を送付いたします
ので、ご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

もやしは食卓になくてはならない野菜です。
私共もやし生産者は、安全・安心な商品を消費者の皆様にお届けすることが使命であります。
今後も全国の消費者様への安定供給を維持するために、別紙のと通りの非常に深刻なもやし生産
者の現実・経営環境等にご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

(添付資料)

○別紙「もやし生産者の窮状にご理解を！」

○お問い合わせ先

工業組合もやし生産者協会 事務局

〒120-0036 東京都足立区千住仲町40番18-202号

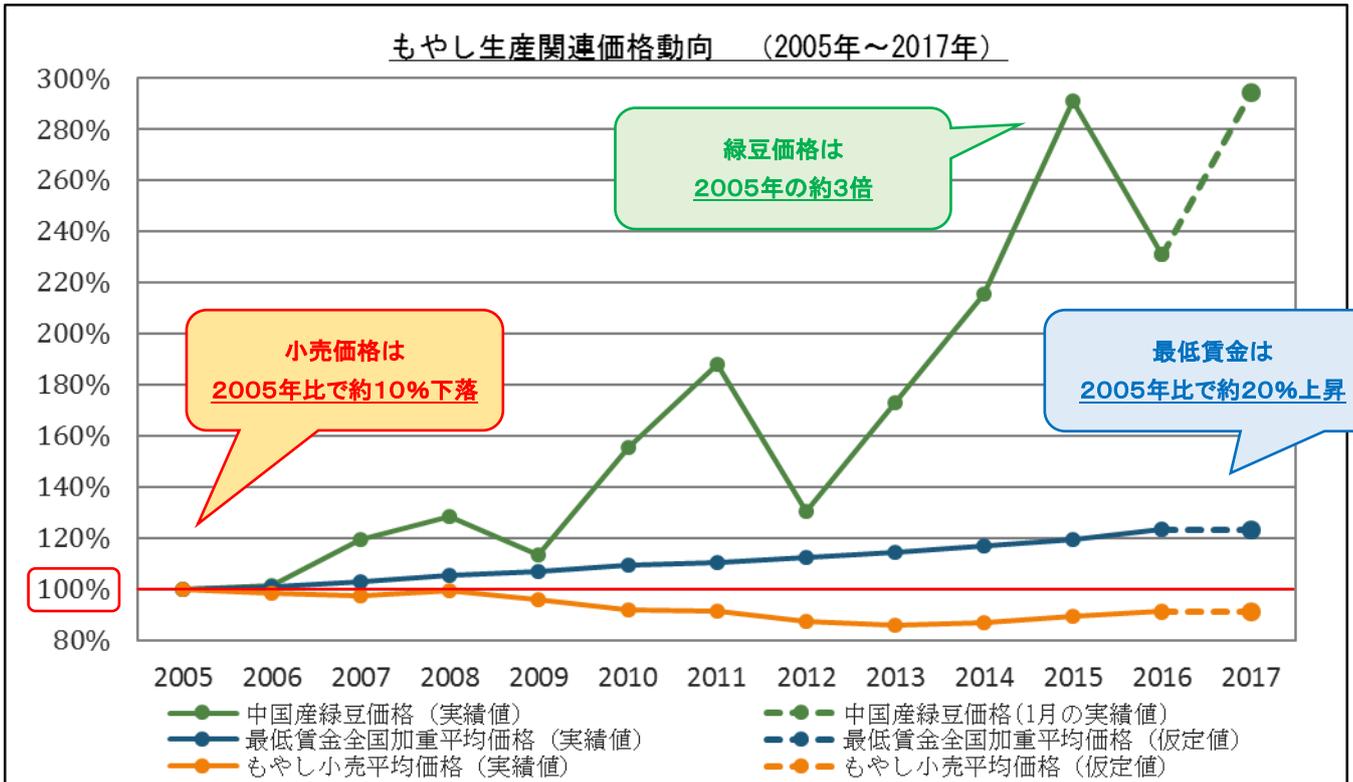
TEL. 03-3882-9027 FAX 03-3882-4930

E-mail: info@moyashi.or.jp

URL <http://www.moyashi.or.jp/>

もやし生産者の窮状にご理解を！

もやし生産者は、長年に渡り原料種子高騰や賃金上昇などに対応し続けたことにより体力を消耗しきっております。これ以上の経費削減への努力はすでに限界を超え、健全な経営ができていない状況です。日本の食卓に欠かせない「もやし」をこれからも安定してお届けしていくために、もやし生産者の窮状にご理解を賜り「適正価格」でのお取引を心よりお願い申し上げます。



※中国産緑豆価格は「財務省貿易統計」より抜粋し 2005 年を 100 とする指数に改変, 2017 値は1月の値

※最低賃金全国加重平均価格は「厚生労働省地域別最低賃金改定状況」より抜粋し 2005 年を 100 とする指数に改変, 2017 値は 2016 値と同じと仮定した値

※もやし小売平均価格は「総務省家計調査」より抜粋し 2005 年を 100 とする指数に改変, 2017 値は 2016 値と同じと仮定した値

上がり続ける「生産コスト」、上がらない「販売価格」。

現在のもやしの販売価格は約 40 年前 (1977 年平均価格「総務省家計調査」より) の価格よりも安く、一方、原料種子や人件費などの生産コストは高騰し続けています。さらに過去最悪となるこのたびの原料種子高騰は収穫期に降雨があったために品質が悪化し、日本のもやしに適した高品質な原料種子の収穫量が激減したことによります。原料種子の品質はもやし生産に大きな影響を与え、育成不良による歩留の悪化がより一層経営を圧迫する状況です。

減り続けるもやし「生産者」。

2009 年には全国で 230 社以上あった生産者は 100 社以上廃業し、現時点では 130 社を切っています。さらにこの状況を前に廃業やむなしと判断する生産者情報も少なくありません。このままでは日本の食卓から「もやし」が消えてしまうかもしれません。非常に深刻なもやし生産者の窮状にご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

工業組合もやし生産者協会

〒120-0036 東京都足立区千住仲町 40 番 18-202 号 TEL. 03-3882-9027

<http://www.moyashi.or.jp/>